

該当に○印	団 体 育 成 助 成 部 門
	まちづくり活動発展助成部門

記入例

事務局記入欄

受付番号	25 - 育 ・ 発 -
受付月日	2025 年 月 日

公益信託広島市まちづくり活動支援基金 宛

第23回 公益信託広島市まちづくり活動支援基金 助成事業申請書

活動テーマ「○○○○○○○○○○」に対し、金 ○○○○ 円の
助成金の交付を受けたいので、事業計画及び予算等関係書類を

※希望額をご記入下さい。

1. 団 体	所 在 地	〒730 -△△△△ 広島県広島市中区○○町□ー□	
	連 絡 先	TEL *** -**** - **** メールアドレス hmj@cf.city.hiroshima	
	(ふりがな) 団 体 名	(○○○○○○○ ○○○○○○○)	代表者印
	代表者職名	○○	
	(ふりがな) 代 表 者 名	(ひろしま たろう 広島 太郎	
2. 申請内容の 分かる方の氏名、 連絡先 ※2名分ご記入 下さい。	(ふりがな) 氏 名	(ひろしま たろう 広島 太郎	
	住 所	〒731 -△△△△ 広島県広島市安佐南区○○町□ー□	
	連 絡 先	TEL *** -**** - ****	
	(ふりがな) 氏 名	(ぶんか はなこ 文化 花子	
	住 所	〒732 -△△△△ 広島県広島市東区○○町□ー□	
	連 絡 先	TEL *** -**** - **** メールアドレス ○○○○@○○○.○○.○○	

※職名は申請する団体内で使用しているものを記入してください。

※押印をお忘れなく！

※問合せ等に責任を持って対応できる実務担当者を2名、連絡優先度の高い順に記入してください。
※ご自宅の住所をご記入ください。
※昼間に連絡が可能な連絡先をご記入ください。

※本申請書の記入に続いて、部門に適合した「事業計画及び予算等関係書類」を作成ください。

同意書

- ①「応募の手引」記載事項を承諾のうえ、「助成事業申請書」、「事業計画及び予算等関係書類」及び「団体構成員名簿」を提出します。記載内容の一切に虚偽はなく、虚偽の記載が判明した場合には、申請の取消しに同意します。また、添付する資料の著作権等諸手続きは、団体で対応済みであることを申し添えます。
- ②個人情報について以下の事項に同意します。
 - ・この申請書及び添付した資料に記載されている事項は、助成金の支給対象者の選考等、当公益信託の運営に必要な範囲で、当公益信託の運営委員・信託管理人・委託者・受託者及び広島市が取得・利用すること
- ③公開審査会等において、審査・選考・結果の可否に関わらず「事業計画及び予算等関係書類」が公表及び配布されることについて同意した上で参加します。

団 体 名 ○○○○○○
代表者職名 ○○
代表者名 広島 太郎

代表者印
(上記印と同じ)

※押印をお忘れなく！

- ・個人情報の保護に関する法律(平成15年法律第57号)に基づき、申請者の個人情報を公益信託業務を遂行するために必要な範囲内に限定して利用します。
- ・本申請書は、差し支えない範囲内でご記入ください。
- ・審査結果の公表は、助成決定団体、助成決定事業、助成決定額とし、審査内容の詳細については、非公表とします。

事業計画及び予算等関係書類

記入例

【申請団体の概要】

① 団体名 (ふりがな)	〇〇〇〇〇〇〇 (〇〇〇〇〇〇)
② 設立 (発足) 年月	昭和 平成 令和 〇〇 年 (西暦 〇〇〇〇 年) 〇 月
③ 構成員	会員・スタッフ 〇〇 名 (うち広島市民 〇 名)
④ 設立目的 ・趣旨	※団体の設立目的や趣旨を記入してください。
⑤ 主な 活動分野	(特定非営利活動分野から3つ以内でチェックを入れてください。) (※活動分野の詳細は、応募の手引 P2 をご参照ください。) ☐①保健・医療・福祉 ☐②社会教育 ☐③まちづくり ☐④観光振興 ☐⑤農山漁村・中山間地域振興 ☐⑥文化・芸術・スポーツ ☐⑦環境保全 ☐⑧情報化社会の発展 ☐⑨地域安全 ☐⑩人権擁護・平和 ☐⑪子ども健全育成 ☐⑫男女共同参画社会形成 ☐⑬経済活動活性化 ☐⑭職業能力開発・雇用機会拡充 ☐⑮科学技術振興 ☐⑯前各号の活動への助言・援助 ☐⑰前各号の活動に準ずる活動として都道府県又は指定都市の条例で定める活動

【注意】：この「事業計画及び予算等関係書類」の写しを公開審査会で来場者に配布します。

個人が特定できる情報（個人情報）は一切記入・掲載しないでください。

：著作権等諸手続きについて、当基金では責任を負いかねますので、団体において必要な手続きを行ったうえで提出してください。

：加除修正を行う場合、二重線で訂正のうえ助成事業申請書に押印された印鑑を訂正印として押印ください。（修正ペン・テープでの修正は不可）

：ページ構成・枚数を変更しないでください。

1. 事業計画

① 活動テーマ

○○○○○○○○○

※助成事業申請書と一致させてください。

② 目的・ねらい（まちづくりの着眼点を書いてください。）

※事業を行う目的、まちづくりとしての着眼点はどんなところにあるのかなど詳細かつ具体的に記入してください。

③ 内容・効果（先駆性、独創性、アピールポイントも含めて書いてください。）

※実施方法、活動地域や会場、対象者など活動に対して、どのように取り組むかを詳細かつ具体的に記入してください。
※先駆性や独創性、市民参加の工夫や新たな活動の広がりなどこの事業を通しての効果やアピールポイントを詳細かつ具体的に記入してください。

④ 実施スケジュール

年 月	具体的な活動内容
	具体的に記入してください。

⑤ 参考資料

- ☒ 活動紹介パンフレットやチラシ、成果物がある場合は添付してください。
- ☒ WEB サイト（Facebook や Instagram などの SNS を含む）がある場合は下記に URL をご記入ください。
- ・ ホームページ <https://www.〇〇〇〇〇.jp>
 - ・ Facebook <https://www.facebook.com/〇〇〇〇〇>
 - ・ Instagram <https://www.instagram.com/〇〇〇〇〇>

⑥ 他機関とその連携（団体名とその役割）

共催：〇〇〇（企画・運営）、〇〇〇（会場提供）
 助成：〇〇〇（〇〇円申請中、〇月末決定予定）
 協賛：〇〇〇（協賛金拠出）
 協力：〇〇〇（広報協力）

⑦ 活動の将来計画

この活動を2年目以降も継続する予定はありますか

☐ ない（当該年度で終了予定） ☐ ある

「ある」の場合、具体的な活動のビジョン（計画）等を記入してください。

1年目 (当該年度)	具体的に記入してください。	
2年目		
3年目以降		

2. 予算 ※事業全体の総額をご記入ください。

【収入】

内 容	金 額（円）
助成申請額（50万円以内）	*****
ほかの財団などの助成金（〇〇基金に申請中（〇月決定予定））	*****
自己資金（会費**円×*人、入場料**円×*人）	*****
合 計（事業総額）	(a)*****

【支出】（何に使用するのか、何故必要かをご記入ください。）

※使途欄には、単価×個（人）で記載してください。

使 途	金 額（円）	必要理由
講師謝礼金（〇月分） ***円×*時間	***	〇月に実施の〇〇において、講師を依頼し、講座を実施するため。
用紙**円（*円×*枚）、インク代*円	**	イベント広報のため。
切手**円（*円切手×*枚、*円切手×*枚）	**	チラシ送付のため。
講師交通費**円	**	講師交通費
看板作成**円	**	イベントの看板作成を依頼するため。
〇〇会館**円（*円×*時間） 〇〇公民館**円（*円×*時間）	**	〇月に実施の〇〇におい、地域住民が参加しやすい〇〇会館、〇〇公民館で開催するため。
合 計	(b)***	

＜高額物品購入費＞（原則として5万円以上の財産として残る物品の購入は助成対象となりませんが、審査のうえ、必要であると認められれば、予算に計上できますので、下記にご記入ください。）

※使途に型番（もしくはそれに類するもの）を必ずご記入下さい。

※可能であれば、見積書又は物品のカタログも併せてご提出ください。

使 途	金 額（円）	必要理由
合 計	(c)	

※収入の合計額(a)と支出の合計額(b)+(c)は、必ず一致させてください。

支出総額（事業総額）	**** 円
(b)+(c)	

【助成対象とならない使途】

- ・食糧費（団体構成員の食材、飲み物など）
- ・人件費（団体構成員への支払い）
- ・団体の活動における維持管理費（事務所の賃料、水道光熱費、各種サービスの年会費など）
- ・財産となるような5万円以上の高額物品（PC など）

◎もし、この助成を申請額どおり受けられなかった場合は、事業計画や資金計画をどのようにお考えですか。（自由記述）

具体的に記入してください。

記入例

団体名：_____

団体構成員名簿

団体で作成しているものがあれば、
そちらの名簿で代用可能です。

名前		役割	住所	
1.	広島 太郎	代表者	広島市〇〇区	
2.	広文 次郎	副代表	広島市〇〇区	
3.	文化 花子	事務局長	広島市〇〇区	
4.	財団 三郎	会計	東広島市〇〇	
5.	人町 二郎	申請する団体内での役割 を記入してください。	広島市〇〇区	
6.				
7.	以下記入例省略			
8.				
9.				
10.				
11.				
12.				
13.				
14.				
15.				
16.				
17.				
18.				
19.				
20.				

(うち広島市民_____名)